一般機械加工、金型部品加工、NC 施盤加工、治具設計・製作などを手掛けている『花井製作所』。花井社長が立ち上げて以来、20 年以上にわたって確かな技術と誠実さで信頼を築いてきた会社だ。近年は法人化もし、ますますの発展が期待される。そんな同社を、本日は俳優の野村宏伸氏が訪問。社長と奥様、ご子息とご息女にインタビューを行った。

花井社長の奥様、ご子息、ご息女、従業員の方を交えて記念撮影

家族や従業員と力を合わせ 磨き抜いた技術と築いてきた信頼を守り続ける

株式会社 花井製作所

愛知県豊田市駒場町元城 103

代表取締役

花井 靖美

TOP INTERVIEW

――まずは、花井社長が独立されるまでの経緯からお聞かせ下さい。

（社）10代で社会に出て、様々な仕事を経験してきました。その中で、漠然とですが「自分で事業をしてみたい」と思うようになったんです。人から命令されるのが好きではなかったというのが理由の一つですね。そして、今と同じ機械や金型の加工を行う仕事に就いた時にしっくりきたので、数年修業してこの仕事で独立したんです。

――自信はおありだったのでしょうか。

（社）食べていくのに困らない程度には、何とかなるだろうと思っていました。ただ事務関係が苦手だったので、独立からしばらくして妻が事務を担ってくれるようになったのは助かりましたね。それから現在まで20年以上、何とか続けてくることができています。

――最近になって法人化されたと伺っています。長く個人だったのに法人になさったのは、どういった理由が？

（社）実は昔は、この会社は私の代で閉めようかと思っていたんですよ。それが娘と息子が入って、「後を継ぐ」とまで言ってくれたんです。それで福利厚生などをきちんとしておかなければと、法人化しました。

――お子さんたちがご一緒というのは嬉しいですね。お2人は普段、社長からどのようなご指導を受けられているのですか。

（息子）礼儀礼節など、人として当たり前のことをできるようにと言われます。

（娘）そこは私生活でも厳しいですね。仕事については、安全第一を徹底しろとも言われています。

――社長ご自身は、どんなことを大切に？

（社）2人が言ったことはもちろんのこと、絶対に納期を守るという点ですね。取引先様に迷惑をかけるわけにはいきませんし、培ってきた信用を崩すことにもつながりますから。それと、人とのつながりも大切にしています。景気が厳しい時にも良くして下さった取引先様もいらっしゃるので、そうした方々との関係は本当にかけがえのないものです。

――そうした取引先との関係も、ゆくゆくは引き継いでいかなければなりませんね。

（社）ええ。子どもたちは、今はまだ技術面の修業中です。機械加工も最近はコンピュータ管理の部分が増えましたが、手作業が伴うものもあります。この手作業の技術をものにしてこそですから、そこを鍛えているところですね。ある程度できるようになっているので、これから楽しみです。

――奥様としても、お子様たちに期待されているのではないですか。

（奥）そうですね。夫が築いてきた信頼を守り続けてほしいと思っています。

（社）従業員も皆本当に頑張ってくれています。私もまだまだ若い者に負ける気はありませんから（笑）、全力で仕事に励みたいですね。

Guest Comment

「花井社長のご子息とご息女は、社長のことを仕事上の師匠として尊敬しているとおっしゃっていました。そんな父親を、ゆくゆくは追い抜いていただきたいものですね。親子共々、今後も頑張って下さい！」

野村 宏伸（俳優）

© 2017 USP-Management Co., Ltd.